

施 策 名	予 算 額	施 策 の 概 要
水稲種もみ更新対策事業	330万円	銘柄米を重点に補助を行い農家負担の軽減を図ります。 銘柄米 品種 kg当り 60円 奨励品種 40円
野菜主産地形成事業	32万4000円	蔓なしインゲンの産地化を推進するため、購入種子代の30%を補助します。
いちご採苗園設置事業	16万2000円	
野菜価格補償事業	6000万円 (事業資 9300万円)	市と農協等の共同出資による基金を設け、その利息を運用して転作等野菜の価格差を補償します。 (指定品目)夏秋とまど、れんこん、さといも ばれいしょ、いちご、冬きゃべつ 秋冬だいこん、にんじん さやいんげん、にんにく
転作物展示園設置事業	24万5000円	里いも 50a 大豆 30a 大麦 50a ハト麦 10a
(地域農業生産振興) 集団転作育成事業	700万円	
(地域農業生産振興) 集団営農用機械整備事業	772万2000円	
転作奨励補助事業(市単)	1200万円	転作を推進するため転作田に対し、奨励金の積増しを行い農家所得の落ち込み防止に助成します。 転作実施水田面積10a 当り3000円 (ただし、前年度までの未達分は除く)
転作定着化推進事業	919万6000円	部落ぐるみの集団転作を推進するため、懇談会などに要する経費を補助します。
緊急種苗対策事業	376万4000円	転作物の種苗補助を行います。 転 柿 苗 木 50%補助 作 大 麦 30%補助 作 飼料作物 30%補助 物 里 い も 20%補助 の 大 豆 30%補助 種 平 床 豆 30%補助 ハ ト 麦 30%補助 農林水産振興資金利子補給(球根)は2%補助
土地基盤整備事業	1億630万円	
経営近代化施設整備事業	386万円	
農協管理転作推進事業	64万3000円	農協が行う管理転作の円滑な推進を図るため、経費の一部を補助します。
合 計	2億1451万6000円	

米の生産調整が始まった背景に、外国からの農産物輸入とともに、消費者の米離れがあげられています。そこで、本当のお米のおいしさを知ってもらおうと、さきごろ、小・中学校の子どもたち、それにPTAのみなさんからコシカリを試食していただきました。昨年の秋に続いて2回目です。少しでも米の消費拡大ができれば、と懸命な努力が続けられています。



精一杯の予算を組みました

当市に割当てられた転作面積五百ヘクタール。米作中心の当市の農業にとっては大打撃ですが、三ベージでもふれたように、生産調整は今後も強化される見通しです。ですから第一期の終わりの年である今年は、なんとしても目標を一〇〇％達成しなければなりません。そうでないと、来年から始まる二期目で、さらに厳しい事態が予想されるからです。

市でも「今年が正念場」を考え、転作がスムーズに行われるよう、また転作農家のみなさんの負担を少しでも軽くするため、五十五年度予算に左の表のような各補正策を盛りこみました。（これは予定です。三月議会で議会の同意が得られなければ本決まりとはなりません）

一昨年、あるいは昨年から継続する事業のほかに、特に五十五年度から力を入れる予

定めた集團転作については、予定の集團転作については、予定面でも大きく配慮しては、集團転作育成事業、集團営農用機械整備事業、転作定着化推進事業などで、合計二千三百九十一万八千円です。

また、一昨年から始めた野菜価格補填事業は出資金を増額して制度の充実を図り、転作しやすいように水田を改良する際の補助事業も大幅に予算を増やす予定です。このほか市単独で、転作田に對して一反当たり、転作田の奨励金も用意するなど、総額で二億一千四百五十一万六千円の予算を準備しました。

昨年、集団転作を実施された古津の場合をご紹介します。古津は農家組合に入っている戸数が百戸前後で、十、それに対して農地が約百ヘクタール。小規模な農家が多いせいか、一昨年は転作ができて、完全に消化することができず、昨年は割当分に二町歩上乗せされたそうです。なお、お話を私らのホネとしましては米を

「おとしの経験で、バラバラにやってはダメだ」ということがわかったんです。

威力の大きい集団化

集團転作で目標達成の古津

泉さんたちは提案してもつぶされたと覚悟していたそうです。「ところが、みんなが納得してくれまして、提出金や互助金の算出が面倒でしたが、苗代地帯に大豆を作付けることで不残念なことに、大豆の出来はあまり良くなかつたそう
で、供出したものは全部不
合格になったとか。『大豆
は収穫時期が遅れると全く
ダメなんですネ。でも自家
用としても大豆は必要だし
いますから』

作りたいところなんですが、

タートしました」

徹底のために、市では次のさまざまな方法を考えています。

● 実地でご紹介する、より具体的な支援策

● 野菜価格補償はもちろん、土地基盤の整備に対する補助、それに来年度から新しく予定している各種の事業など、精一杯の準備を整えています。

● また二月中旬には、市と農協、そして農業改良普及所が協力し合って、部落ごとにきめ細かな転作指導会を開き、

しかし、個人の力だけで割当て面積を完全に消化するのは大変難しいことです。農家それぞれがバラバラに転作し



ハトムギ

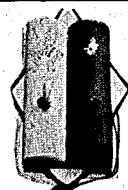
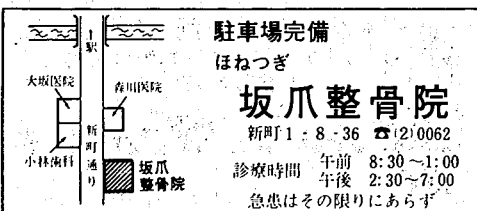
すでに新聞で報道されたように市では今年から、転作作物にハトムギを取りあげ、栽培を奨励することにしています。ハトムギの種子は、漢方薬の材料として使われています。全国でも栽培している所が少ないため有望視されていますが、成長が早いため、飼料としても利用できそうです。

でも、土地条件に合う適当な作物がなかったり、管理に手間がかかったりして、あまりうまくいかないようです。そこで市では、農家のみなさんに、部落ぐるみの集団転作を採用されるよう、お願いしています。

これは留置中に配分された転作割当て面積を、話し合いによって転作可能地（者）に集中して実施するものです。もちろん、話し合いによって転作しなかった人、一定の基準に基づいてのお金を出し合っている、転作した人の所得を補償します。一種の互助制度になります。これを実施することによって、転作もうんと密になります。

昨年、この集団転作を実施したところは、古津、下新、新郷屋など十一か所にすぎませんでしたが、今年ももうこの集団転作が広がるよう、各種の助成も用意しています。

お買物、ご用命は市内で



ニイツ銘菓 雪かこい
駿 河 屋
ニイツ本町2 TEL.(2)0543

祝儀・仏事式菓子
銘菓・栗大餅・松坂羊かん

 田 家 屋
ニイツ本町4 TEL.(2)0430

家庭電器修理技能登録店

新町2丁目
田村電機商会
TEL 代2-0653

生徒募集中—手作りの味・家庭の味を大切にしましょう

週1回 (昼のクラス)
(夜のクラス)



新津料理学校 ☎2-5000
滝谷町5 駐車場有り

お買物、ご用命は市内で